



通信

HP 学校だより
R4. 9. 1
NO. 18
文責 伊藤美佳



どんな2学期にしたいかな

長い夏休みを子どもたちはどう過ごしたのでしょうか。好きなことに没頭したり、いろいろな人に出会ったり……。ぜひ、体験したこと、経験したことたくさん話してほしいです。

一学期の終業式に、「夏休みには、今までできなかった読書（20冊以上）と朝のラジオ体操をがんばりたい。」と全校に宣言しました。夏休み中に6年生のお手伝いで平六さんに行ったとき、買いにきてくれた2年生の子に「校長先生、ラジオ体操やってる？」と質問されました。「やってるよ。でも、できないときもあるけどね。でも、ずっとやめてしまうことはなかったよ。」と答えました。宣言したことをちゃんと覚えていてくれて、確認してくれる人がいたことがとてもうれしかったです。自分だけだったら、「まあいいか」と思ってやめてしまっていたかも……。

子どもたちにも、自分で決めた2学期の目標を周りの人に伝えておくことで、達成できたり、継続できたりすることを伝えていきます。ぜひ、ご家庭でもその目標を聞いていただき、励ましていただけたらうれしいです。目標に向かって、スモールステップを積み重ね、自己肯定感を高めてくれることを願います。2学期もよろしく願いいたします。

すてきな出会い

6年生は夏休み中に3回、豊坂ナスを販売しました。たくさんの方が買いに来てくださり、すべて完売しました。その時の子どもたちの笑顔から、事前にチラシを作って全校に渡したり、当日、暑い中宣伝活動がんばったりした成果だと感じていることが伝わってきました。足を運んでくださった皆さん 本当にありがとうございました。

その時に、ナスを購入してくださった和歌山県の方からお手紙と新聞記事が届きました。

豊坂ナスの御礼

7/25道の駅 筆柿の里・幸田で豊坂ナスを購入させて頂いたのですが、そのことを紀伊民報に投書したところ、8/6付に掲載されたので、お伝えしたくて新聞を同封させていただきます。

※紀伊民報 投書記事 「すてきな出会い」

（前略）幸田町にある「道の駅 筆柿の里・幸田」に寄りました。

この時、体操服を着た小学生が「豊坂ナス3本100円」と書いたポップを歩きながら掲げ、観光客に声をかけていました。私は特に気に留めることなく店内に入って、地元の方が手作りされたあんパンとコーヒーを買って屋外で食べていました。

すぐ近くで、先ほどの小学生約15人が豊坂ナスを販売しています。声をかけられて購入する人もいれば、素通りする人もいます。そんな元気よくがんばる子どもたちの様子を見ていた私は、引率の先生に話を聞いてみました。すると「この豊坂ナスは、3年生と6年生の子どもたち（地元の幸田町立豊坂小学校の児童）が育てました」とのこと。この話を聞いて3本入りのナスを2袋購入しました。

「なんだかこの子たちを応援したいなあ」という気持ちが湧いてきて、その後も気になって少し離れた所から様子を見ていました。ナスは少しずつ売れていきました。そして「最後の残り4つです」という声には私は立ち上がり「そのナスください」と言いました。前に並んでいた子どもたちが一斉に「ありがとうございます」と言うので私も「こちらこそ、ありがとうございます」と言いました。

とてもよい時間を過ごすことができました。たまたま立ち寄った道の駅でのすてきな出会いというか、ご縁にうれしくなりました。豊坂ナスは、おひたしやマーボーナスに調理しましたが、子どもたちが一生懸命育てたナスだと思えば、とてもおいしかったです。ごちそうさまでした。